

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成19年10月25日(2007.10.25)

【公開番号】特開2005-174283(P2005-174283A)

【公開日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報2005-025

【出願番号】特願2004-264627(P2004-264627)

【国際特許分類】

G 0 6 F 9/44 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 9/06 6 2 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月10日(2007.9.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 5】

このオブジェクトモデルは、2003年10月23日出願の米国特許出願第1 0 / 6 9 1 8 8 5号、弁理士整理番号M F C P . 1 0 9 8 3 4 (MS # 3 0 6 9 2 3 . 0 1)、表題「System and method for presenting items to a user with a contextual presentation」に詳細に記載されている。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 8】

Controls名前空間3 0 2では、下記の再利用可能なコントロールが定義される。

· ExplorerViewコントロールは、ストレージユーザ経験をカプセル化するのに使用される。ストレージユーザ経験は、関係、照会などを用いてアイテムにまたがって作業するために定義される。このストレージユーザ経験を用いると、エンドユーザが、たとえば、プロパティ値に基づく照会を発行し、共通プロパティ値を用いてWindowsアイテムをスタックし、スタックされていないアイテムからスタックへのドラッグアンドドロップを可能にする(たとえば、プロパティ述部のプロパティの値に、スタックに存在するものをセットすることによって)などが可能になる。ExplorerViewコントロールを使用して、Microsoft Windows(登録商標)Windows(登録商標)オペレーティングシステムの以前のバージョン(たとえば、Windows(登録商標)オペレーティングシステムのWindows(登録商標)XPバージョンまたはWindows(登録商標)9 8バージョン)など、以前のオペレーティングシステム(レガシシステムとも称する)で見られるものと同一の外見を有するディスプレイ用のフォルダを記述することができる。

· ExplorerItemsの表示に使用されるExplorerItemView。ExplorerItemsのレイアウトおよび設計は、アプリケーション設計者が定義することができる。オペレーティングシステムは、アプリケーション設計者が定義できるレイアウトおよび設計にある制約を課すユーザ経験を定義することもでき、したがって

、アプリケーション設計者によって定義されるレイアウトおよび設計が、オペレーティングシステムによって定義されるユーザ経験と一貫性を持つようになる。したがって、Explorer Item View コントロールを用いると、設計者が、Explorer Items からのデータをユーザに表示する方法（たとえば、列で、行で、または他の構成で）ならびにどのデータをユーザに表示するかを決定できるようになる。

・アイテムをサイドバーに追加できるようにするのに使用される Basket Control コントロール（サイドバーは、以下で詳細に説明する）。カーソル制御装置を使用してアイテムを選択し、それをサイドバーにドラッグし、そこでドロップ（たとえば、カーソル制御ボタンを離すことによって）することによって、「ドラッグアンドドロップ」でサイドバーにアイテムを追加することができる。Basket Control コントロールは、2003年10月13日出願の米国特許出願第10/684263号、弁理士整理番号003797.00695 (MS#304631.1)、表題「Extensible Creation And Editing Of Integrated Collections」に詳細に記載されている。

・アイテムをリストまたはグループに追加できるようにするのに使用される List Maker コントロール。カーソル制御装置を使用してアイテムを選択し、適当なリストまたはグループの上にドラッグし、そこでドロップ（たとえば、カーソル制御ボタンを離すことによって）することによって、「ドラッグアンドドロップ」の形でアイテムのリストまたはグループを作成することができる。たとえば、アイテムを歌とし、リストをプレイリストとすることができます、アイテムを画像とし、リストを写真アルバムとすることができます。

・アイテムのプレビューイメージをユーザに提示できるようにするのに使用される Preview Image Control コンポーネント。アイテムが選択されるときに、プレビューイメージをユーザに提示することができ、このプレビューイメージは、通常、イメージのサムネイルより大きいが、ユーザインターフェースのディスプレイ領域全体より小さい。